

2022

(R4)

如月
24日

345-

サニッシュ

右馬元たじま

昔とうりの寒い雪の多い如月をのんびりゆたり工の中生き物たちの呼吸に合わせ冬の時間を思う存分楽しみました。19日夜の雨音を快く良い眠りの中で聞きながら大地が潤い目覚めるのを感じ身はなにもしない緊張を覚えました。 — 土曜 潤い 起る —

外は陽射しの良い日で気温は上がりず緑色に草花を少し取りましょととりのまりすか手かとんとん冷たくなつて挫折。暖かい部屋の中は白梅が次々と咲きやさい橋。サニッシュの蕾が膨らんで今にも咲きそう。またこら側が良いです。

2000人の死者が出ている第6波。大卒の2月10日遂に1人の感染者を出て訪問される方は恐怖を感じる日々が続きました。2月3回目のワクチン接種を終え、気持ちには楽になりましたが今朝の新聞では再び4人の感染とある。小さな村ではより慎重な行動の必要とされます。

(10日は見えた)

大龍川沿いの渡場から大座の方を見ると鉄塔が何本も立ちました。我が家の方から大西山を見るとし、のり一本も建てています。二本目の塔の為、二本のフナの木を伐し固い木々の代探された様子と新聞を見て知りました。リニアの送電線の為、鉄塔が自然と破壊しはから次々と建てられます。残された二本の蘆の木は反対側の意見を少しのせかしたとたそうでも木々の断面が痛沁胸に刺さります。朝食後、歩け歩けと日課にしている中で詠んだものです。

変わりゆく

自然の姿 仰ぎつつ

村の行く末 神に祈りて

— 正介 —

若い者と老いた者とは生活のリズムは異なり各々の。それなりに活動していれば何の問題も無いのです。そこに一人若者が入ると生活を乱された感が強いです。唯一いもむしリズムの久美とオンラインレッスン1時間30分の交流は同じ時間を数人と共有出来て幸福な時間です。先の見通しのつかない状況が続くのが大事にお通し下さい。